

本論文集は3部から構成されています。

第1部は、国際総合科学部国際教養学系社会関係論コース「コミュニケーション論演習」卒業生6名の卒業論文要旨と参考文献リストです。映画、ファッション、YouTube、新聞、方言とメディアそのものあるいはメディアの影響を受けたものを対象とした研究が揃いました。どの研究も示唆に富むおもしろい成果が出ています。深い思考とそれを表現できる力をもったみなさまの今後の活躍を期待しています。

第2部は、3年生の個人研究論文です。4年生の卒業論文とは異なり、人と人の直接的なコミュニケーションをテーマとした研究が比較的多くなりました。ゼミ生同士が互いの研究に興味を持ち、互いの持ち寄る研究成果に学びあえる集団です。これからも励ましあいながら卒業論文を作成していきましょう。

第3部は、2年生のグループ研究論文です。研究テーマを決めるところからとても着実にとてもまじめに研究に取り組みました。途中段階では、面倒だなあ、と思ったこともあると思いますがこの経験が3年生以降の研究に必ず生きてきます。引き続き着実に歩みを進めていきましょう。

2018年3月

佐藤響子

横浜市立大学国際総合科学部

連絡先：横浜市立大学国際総合科学部 佐藤研究室

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2

ksatoh@yokohama-cu.ac.jp

～目次～

第1部 卒業論文要旨・参考文献

1. 『シンデレラ』の人物像の描かれ方：アニメーションと実写版を比較して 近藤麻衣 2
2. 現代のファッション意識と情報源：女子大生に注目して 佐藤晶穂 5
3. 人気 YouTuber は何を話すのか：「Minecraft」の実況プレイ動画の考察 高村晴香 8
4. 日本映画の英語字幕における文化要素の翻訳方略 中橋 凡 11
5. 女性の方言意識調査から見る琉球方言復興の可能性 山城金太郎 15
6. 社説記事は「待機児童」問題をどのように語ったのか：批判的談話分析の観点から 渡辺愛梨 19

第2部 3年生個人研究 卒業論文要旨・参考文献

1. 日中両言語における擬音語・擬態語とその使用効果 勝川沙友里 24
2. 視線に関する文化背景の影響 佐々木聖恵 29
3. 伝わりやすい話し方においてジェスチャーはどのように影響するか 笹島史登 36
4. 会話における非言語コミュニケーションの日米比較 篠原優子 41
5. 人気司会者に見る好感を持たれるあいづち 庄司遥香 52
6. 物語の魅力を伝えるキャッチコピーの分析 辻 七海 59
7. 漫画における女性ことばによるキャラクターづけ 平川生純 67
8. スポーツ選手の試合直後のインタビューにおける「そうですね」の機能 松村 涼 72

第3部 2年生グループ研究

1. 文末表現の時代変化：女ことばと男ことばの中立化
. 大矢真子、岡田栞里、宮原七々夏、吉田加奈 82
2. 洋画の日本語字幕からみるジェンダー表現の方法：キャラクターの特徴を捉えた翻訳とは
. 福永有紗・谷津綾佳・渡邊永望 90